



# サレジオの広場

第78号

特集

「星美」から「サレジオ」へ  
もと星美☆もうサレジオ



2025年3月 配信

# 巻頭言

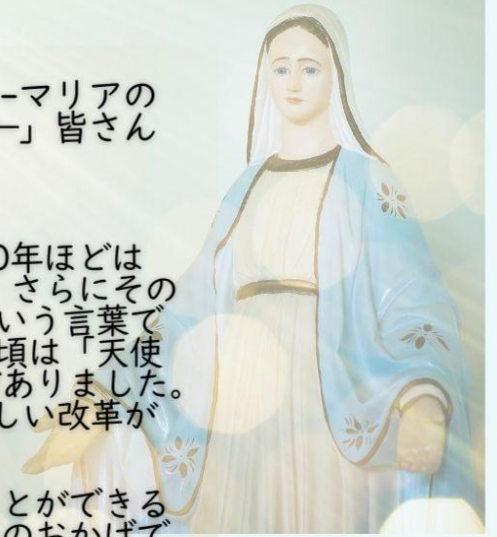
校長 沼波 岳臣  
静岡サレジオ小中高등학교

私たちの学校が大切にしているお祈りの一つに「アヴェ・マリアの祈り」があります。「アヴェ・マリア、恵みに満ちた方―」皆さんなら、すぐ言葉が続くと思います。

でも少し前の卒業生は、この祈りの言葉を知りません。この言葉になったのは、2010年。その前、1993年から20年ほどは「恵みあふれる聖マリア」という言葉で始まっていました。さらにその前は「めでたし聖寵（せいちょう）充ち満てるマリア」という言葉で始まり、「天使祝詞」と呼ばれていました。私が子どもの頃は「天使祝詞」でしたので、新しい祈りに対してしばらく違和感がありました。でも今振り返ってみると、大きく3つの視点から、素晴らしい改革が行われたのだと思います。

1つは、口語訳になったことで、意味を考えながら祈ることができるようになったこと。2つ目はグノーやシューベルトの音楽のおかげで「アヴェ・マリア」という言葉自体が、日本人になじみのあるものになっていることで、祈りの言葉としての「アヴェ・マリア」をさらに広めることができたこと。そして3つ目は、全世界で「アヴェ・マリア」という同じ言葉で始まるこの祈りによって、言語の違いを超えて心を合わせることができるようになりました。

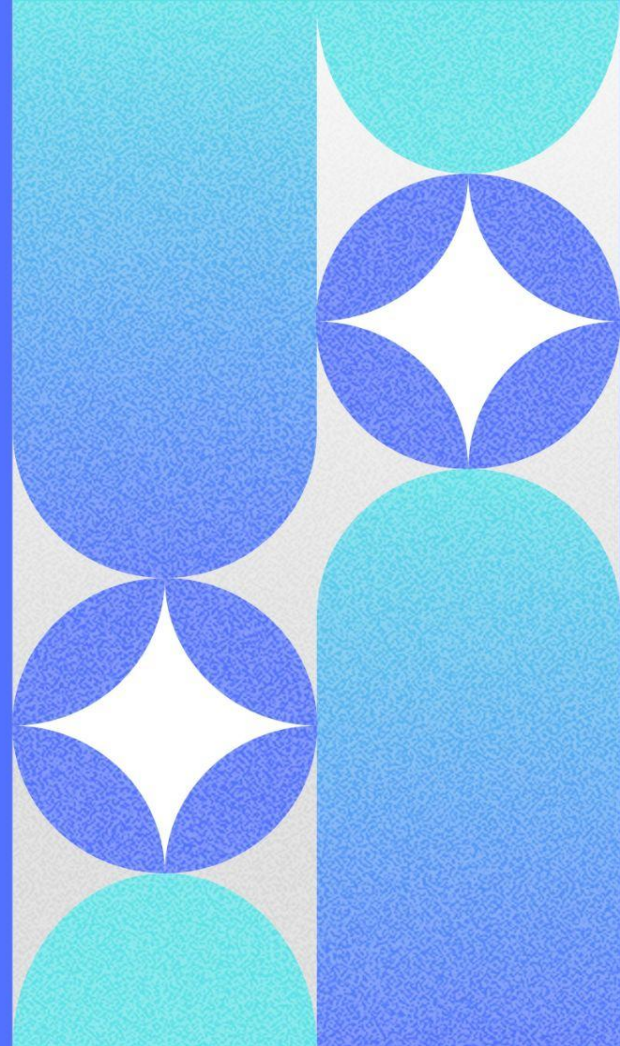
この3つのお祈りの変化は、翻訳のしかたが違うだけでベースは同じ「アヴェ・マリア グラツィアプレナ」で始まるラテン語の祈りです。今回のテーマである「もと星美☆もうサレジオ！」という学校の変化も、時代に合わせた翻訳の違いだと考えています。ベースは同じドンボスコの精神。これからも、時代に合わせて翻訳を変えていきながら、ドンボスコの精神が息づく学校を目指していきたいと思っています。



# 特集

—「星美」から「サレジオ」へ—

「静岡サレジオ」の歴史は  
前身である「静岡星美学園」の歴史と  
多くのシスター方、先生方、先輩方によって  
支えられています。  
今回はその転換期について特集しました。



静岡サレジオ高等学校は、平成15年4月に『星美学園』から『静岡サレジオ高等学校』へ学校名を変更しました。  
なぜ『星美』から『サレジオ』という名称に変更されたのでしょうか？その舞台裏に迫ります！！

## 校名「星美」から「サレジオ」へ 当時を知る先生方のお話を総合すると・・・

当時**女子校**だった星美学園が共学になる際、そのまま『星美』の名を使うことに先生方は違和感を覚えたそうです。当時、名称変更の会議に出席していた末吉理事長先生は「『星美』という言葉はマリア様を表しており、女子校のイメージが強かった」と語って下さいました。シスターの学校にはびつたりの名前だったのですが、共学校には適切な名称とは言い難い—これでは男子生徒が志望しにくいのでは、という意見がとおり、【名称は変更】という結論に至りました。

それでもせめて『**星**』は残したいという想いがあったため、会議の中では様々な『星』が含まれる二字の名称が挙げられていきました。30個ほど案が出たそうですが、3回、4回と会議を重ねても、なかなかいい言葉が見つかりません……。その理由は、『星美』に勝る名前が思いつかなかったから。

長い間、愛着をもって使ってきた名前を変更するのは難しかったそうです。そんな中、ある先生から『**サレジオ**』ではどうか、という提案が。学校のルーツと靈性を示した素晴らしい名称、『星美』に代わるものはこれしかない！ただ、この名はすでに男子修道会が運営する学校で使われていて、男子校のイメージが強い名称でした。そこで先生方は、サレジオ修道会の日本管区長様に直接お願いに。そして直々に「いいんじゃない」とのお返事をいただいたのだそうです。

その約2週間後『星美学園』は現在の『静岡サレジオ中学・高等学校』へと名称を変更しました。末吉理事長先生は「タイミングが違えば別の名前になっていたかも。色々な幸運が重なって『サレジオ』になった気がします」と仰っていました。

### ★コラム★ 校歌

聖歌集を見ると、校歌の作者は『伊吹誠』と記されています。『伊吹誠』とは一体誰なのか、気になる方もいると思いますが、実はこの名前、ペンネームなんです！この方の正体は、前理事長の福塚先生！福塚先生は、ちょうど本校が共学に変わった年に、校長をされており、学校名の変更に合わせて、校歌も変えなくては！と考えたそうです。私達生徒にすっかり馴染んだこの校歌は、福塚先生の新しいサレジオへの想いが刻まれています。歌詞に込められた先生の心、一度じっくり味わいながら歌ってみませんか。

# 高校教頭中村さとみ先生（大先輩）にサレジオの過去についてインタビューしてみました！

## 星美からサレジオ、その時生徒は？

平成15年4月、「星美学園」から「静岡サレジオ」へ名称を変更したその当時は、英数科（現在のエグゼコース）のみ男子生徒を受け入れていたため、男子生徒はたった5人。そのクラスを担当したのは、現在本校で高校教頭を務めていらっしゃる中村さとみ先生でした。先生は笑いながら当時の様子を話してくださいました。

「その五人の男子がみんな大学へ進学してくれたときはとても安心しました。彼らの実績が今のサレジオの評価の土台をつくったということ、その先輩たちに感謝してほしいと思います」  
また、共学になった次の年は、男子生徒が6人で、「一人増えた！」と喜んでいたのも束の間、その次の年は2人まで減ってしまったそうです。

「その間も、最上級生の5人の男子生徒が、本当によく頑張ってくれたんですよ」と話してくださいました。



## 講堂の柱・1号館のバルコニー

以前は「講堂」が現在の1号館校舎付近に建っており、様々なセレモニーのたびに生徒・先生・そしてシスター方に親しまれていました。この講堂の玄関にあった大理石の柱は、その一部が現在のエントランスの運動場側の椅子に使用されています。先輩たちの思い出が私達のすぐそばにあるんですね。

また旧1号館にはすてきなバルコニーがあったそうです。朝礼の時間、生徒が整列したところに当時の「柴山シスター（校長様）」がこのバルコニーにお出ましになって、みんなで一日の始まりを祝福したとのことで、当時を知る方は「印象的だった」とお話しくださいました。

今も多くの先生方の尊敬を集める柴山節子シスター。校長・理事長として学園を支えてこられました。



私達よりも何年も何年も先輩だった！?



見たいです。

「星美50年記念誌」に講堂のお別れ会の記事が載っています。みんなの思い出の場所だったことがよくわかります。



## ★コラム★ 制服

星美学園時代は生徒は黒い制服、シスター方も黒い修道服を着用していた時期があり、他校生に「カラス」と呼ばれることも。ブレザーにジャンプスカートという上品なデザインでしたが、スカートのひだが細かくて、夏は若干暑く、雨に濡れると重くなったようです。また、ブレザーには「SG（星美学園）」という文字に白百合が絡んだエンブレムがついていました。

小学生たちは、当時は珍しい男女問わずの黒色のランドセル。黒色で統一され市内でもなかなか目立ちました。



1981年卒業アルバムより

# 教えて！岡田一彦教頭先生！

「聖母行列」とはなんですか？  
引き継がれる伝統行事

Q: 「聖母行列ってどんなものですか？

岡田先生：本校で現在行われている聖母祭は、マリアンホールに集まってお祈りをし、代表が献花をしますが、以前行っていた「聖母行列」では全校生徒が1人1本のカーネーションを手に、半日かけて講堂から校内を通り、今のテニスコート辺りにあった体育館まで、アヴェ・マリアの祈り(ロザリオの祈り)を唱えつつ巡る、というものでした。

でも堅苦しい感じだけではなく、おごそかでありながら、お祭りのようなはなやかな雰囲気もあったんですよ。



「生徒のみなさんはサレジオを卒業すると、自由な個人として人生を歩んでいきますが、『感謝して弱者への慈しみを持つ』というカトリックの教えを大切に。生きるうえで道しるべにしてほしいです」と

話してくださいました。



←1984年の卒業アルバムより



Q: 「聖母行列」って、もうやらないんですか？

岡田先生：聖母祭に限らず、学校行事はコロナ前から少しずつ規模が縮小されています。授業時間の確保や生徒数の増加により、以前の形を維持することが難しくなってきましたが、やってみたいなとも思います。ただ「星美」の頃は幼稚園から高校までの校種にも数名のシスターがいらして行事を取り仕切ってくださいましたから、やはり、同じようにはできないかもしれませんね。

とはいえ、カトリックのミッションスクールとしての理念は今も少しも変わりません。「聖母行列」は聖母祭として姿を大きく変え、この学園に息づくキリスト教の教えの中に生きるシスター方、先生方、そして生徒のみなさんによって、その意義は守られています。私もカトリック信者ではありませんが、この学校の一員としてキリスト教の教えに従っています。

だから新入生の皆さんも在校生を見習って、その教えに従ってほしいと思っています。



昔の聖母行列の様子  
吹き流しやおみこしがみえます



2004年の卒業アルバムより  
男子生徒が徳の花を捧げています  
後ろに1号館が見えます

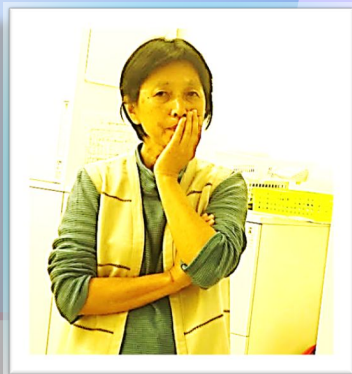
Q: 「行列」の目的は？

岡田先生：現在はマリアンホールの照明を消して、神秘的な雰囲気で行われるセレモニーですが、当時は厳粛な雰囲気ではありました。同時に「聖母行列」はマリア様をお祝いする目的のお祭りでもあったので、花冠の扮装をしたり吹き流しで校舎を装飾したりしてお祝していました。列の先頭には、信者の生徒さんがおみこしにマリア様を載せて担ぎながら列を進めていました。

献花された徳の花を、病院やお世話になっている駅などの施設へ、日々の感謝を込めて贈るのは、今も変わらない伝統です。

# サレジオ卒業生の先生方へインタビュー！！

青木先生！  
学生時代の恩師は  
いらっしゃいますか？



お世話になったのは、私の小学校時代に、体育の先生をされていた藤本先生です。私が小学校3年生から6年生の時まで、ずっと授業で教えていただきました。一緒に走ってくれたり鉄棒してくれたり、とにかく一緒に動いてくれる先生で、色々なことを教わりましたが、特に覚えているのは『ただ一緒にできればよいのではなく、一緒にやる人に対して思いやりを持つんだよ』という大切なことです。体育に限らず、頑張っていることがあると、すごく褒めてくれて、応援してくださいました。私がこの学校の教員になった時もお元気に在任しておられ、子どもの頃、一緒にいてくれた藤本先生と、先生になってから見た藤本先生が同じ印象だったのも覚えています。生徒としても先輩の先生としても、本当に長い間お世話になった大好きな先生です。

内藤先生！  
何の部活に  
入っていましたか？



吹奏楽部に所属していて、

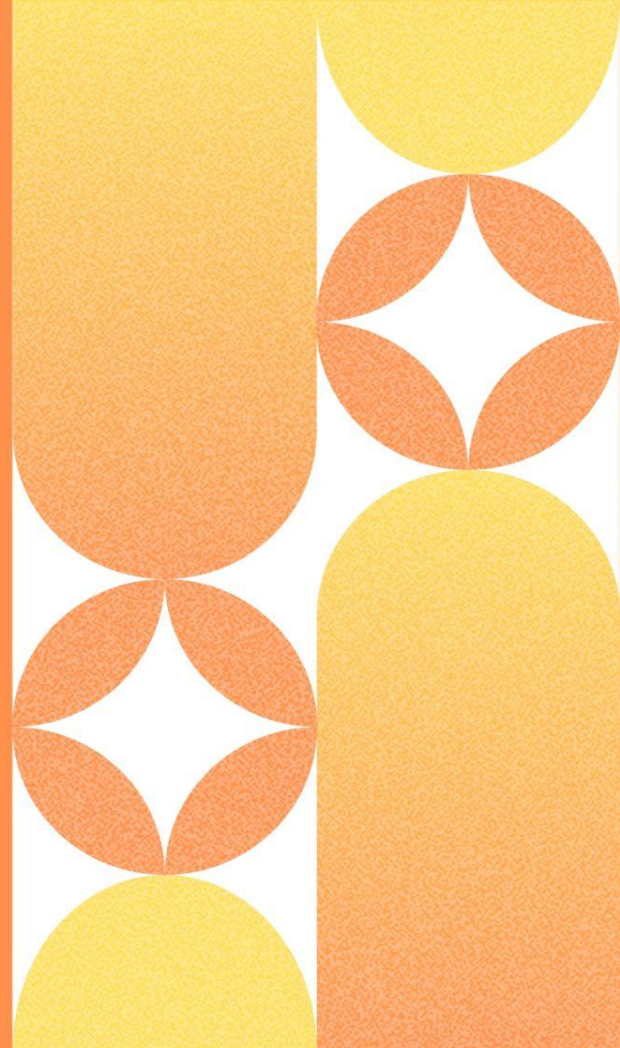
副部長を任されていました。

一番の思い出は、高校1年生の時の部室の引っ越しです。楽器を運んで移動しました。今の吹奏楽部は、音楽室など他の人達と共同で使う場所で練習していますが、私が学生の頃は専用部屋を使っていました。楽器もそこにそろっていたし、印象に残ってます。

高校2年生の時、クリスマス会でむずかしい曲をやろうという話になって、女子十二楽坊の『自由』というものなんです。吹奏楽部が使う楽器で演奏できるような曲ではなくて、とても苦労しました。その時は『アフリカン・シンフォニー』と『パイレーツ・オブ・カリビアン』も演奏しました。私はソロパートを持っていたので、すごく覚えていません。

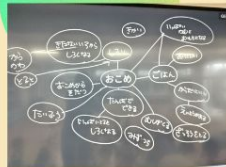
幼稚園

Kindergarten





おこめから  
おもいうかぶことを  
はなしたね



# あかまいのしゅうかくしたよ!

年長組が赤米の苗を植えて収穫しました!



なえをうえる  
れんしゅうをしたね



6がつ 7か たうえ  
おこめの なえをうえたよ!



ドロドロ  
ぐちゃぐちゃ  
ひんやり  
きもちい?  
きもちわるい?



どろで  
みえないから  
どこまでさせばいいか  
わからなかったよ



タニシはなえを  
たべちゃうんだって!



すこしずつおおきくなってきた

6がつ



8がつ

あつさにまけず  
そだっています



わらの  
においがする

おかあさんたちと  
いっしょに「かま」を  
つかってかりました

いねかり



一年を通して稲の成長を追いながら  
お米が育つ過程を知り、自分達で収穫する  
ことで、自然の恵みに感謝する気持ち  
や食物の大切さを感じることが出来  
ました

だっこく  
かんそうしたいねからおこめをとりだしました

いまはきかいをつかいます。「ほ」のぶぶんだけきりとります



むかしのひとは  
うすをつかって  
だっこくを  
したんだね!



お米が  
収穫できました



# みかん狩り



年中組は11月にみかん狩りに行ってきました。  
たくさんのみかんが実り、いい香りが漂う木を見て子どもたちはとても嬉しそうな表情で待ちきれない様子でした。どうやってみかんが育っていくのかという過程を知りながら、実際に自分たちの手で収穫を楽しみました。みかんはみんなでおいしくいただき、満喫しました。



# ベルティくんが来たよ！！

ベルテックスの方も一緒に  
バスケットやダンスの楽しさを  
教えてくれました。

これからも、友だちと身体を動かす  
楽しさを味わっていきたいです♪

ベルティ君と  
バスケットをしたよ！

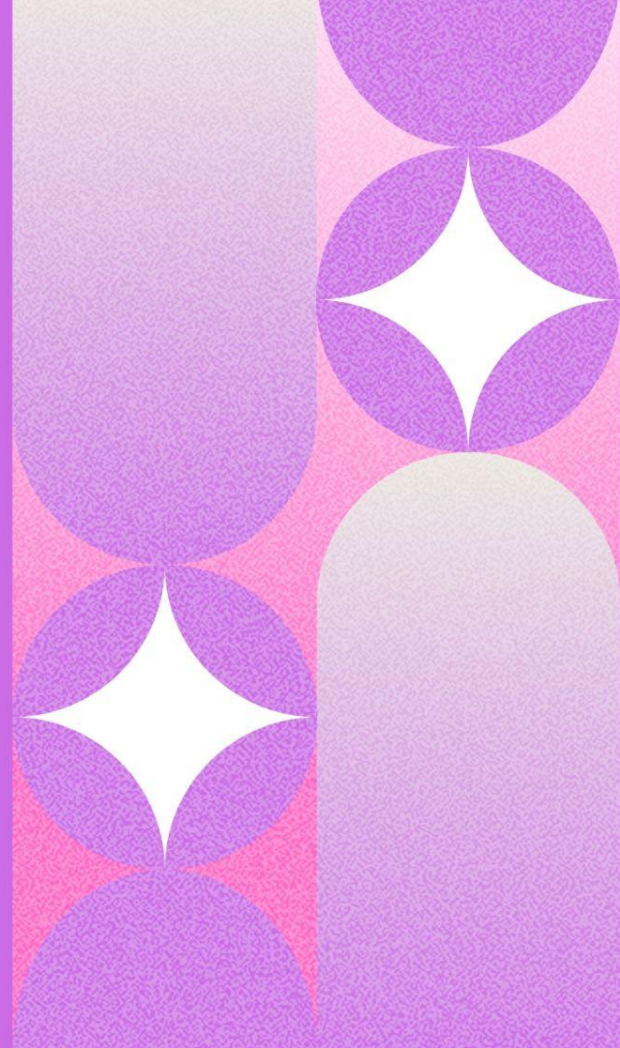


一緒にダンスをしたよ！



# Primary Stage

プライマリーステージ



# はじめての

salesio  
静岡サレジオ小学校

ib Primary Years Programme

# プログラミング教室

## ～ミニロボで学ぼう！～

プライリーステージのプログラミング教室では、IAIさんと一緒に「ミニロボ」を使って勉強しています。ミニロボは適切な指示を受けないと動きません。子ども達はどうやったら思い通りに動くのか試行錯誤を重ねてゴールを目指していました。友達と夢中になって協力することで、プログラミングの基礎を学ぶことができました。



# プライマリー 運動会

salesio  
静岡サレジオ小学校

Primary Years  
Programme

## 『つなごう～ひとり・ひとりの心と力～』

11月3日（日）、プライマリー運動会が開催されました。1つの目標に向かって仲間と力を合わせ、練習を重ねてきた学年競技。今年は1・2年生の玉入れ、3・4年生の綱引きの団体競技も行いました。最後は4年生が中心になって考え、全員でおどったパフォーマンス。ひとりひとりの心と力を合わせて精一杯がんばる姿は青空の下、輝いて見えました。

互いの良さを認め合うことで、運動会当日は最高の力で演技・競技に臨むことができました。





12月21日(土)にプライマリークリスマス会が行われました。子ども達は宗教の時間にシスターや先生からクリスマスについて学び、心を込めてお祝いしました。

1～3年生はお祝いの歌を、4年生はクリスマスにおける大切なメッセージとは何か考え、聖劇や人形劇という形で表現することができました。家族や身近な人、世界中の人々が幸せにすごせるようお祈りを捧げました。



# Pクリスマス会

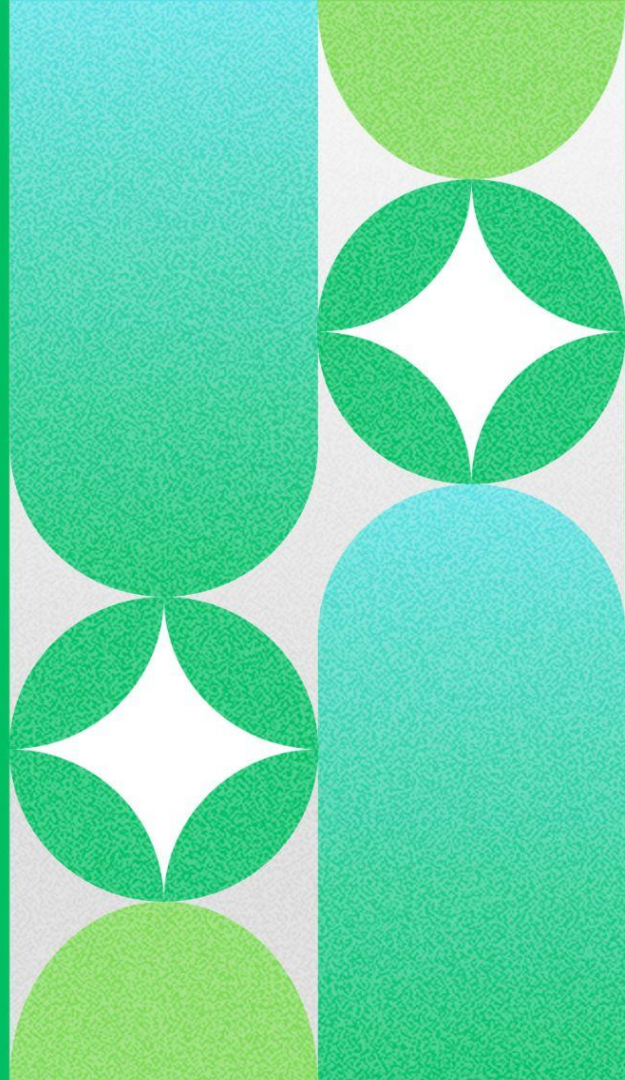
～たいせつなクリスマス～

ib Primary Years Programme

salesio  
静岡サレジオ小学校

# Middle Stage

ミドルステージ





# ミドル運動会

今年度は『Gotta make my way  
～さらに上へ～』をテーマに、各  
学年クラスで全力を出し切り、最  
高のパフォーマンスを見せてく  
れました。

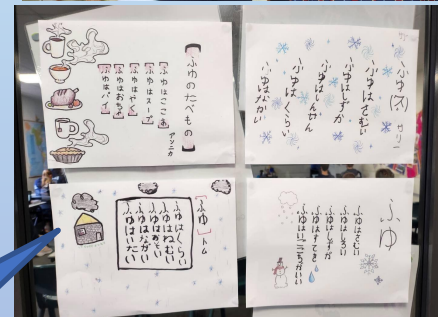


# ドミニクカレッジ国際交流プログラム Exchange Teacher・オーストラリア研修旅行

ホスト  
ファミ  
リーと



オーストラリア、タスマニア島のホバートにある姉妹校のドミニクカレッジとの国際交流として Exchange Teacherを行っています。今年度、ドミニクカレッジからはスミス先生が、本校からは石井先生が赴任しました。また、10月には6年生がドミニクを訪れ、国際交流を行いました。



ドミニクカ  
レッジ生  
詩の作品

オーストラリアの学校は自由。そんな一言で表現してしまうと誤解が生じてしまいそうですが、日本と比較し、わかりやすく表現するとそうなるかもしれません。しかし、その自由の中でも私達の学校と同じように他者への思いやりの心が大切に育まれていました。方法は違えど、目指している場所は同じかもしれないと感じた1ヶ月半でした。

マーティン  
先生

What surprised me the most about Salesio School was that there was almost always students and teachers on-site. From early morning sports training to after-school activities, clubs and studying. The hard work and dedication from teachers working late into the evening was inspiring. I could see that students loved being at Salesio School and loved to learn.



# ミドルクリスマス会

## テーマ「ドンボスコの夢 わたしたちの夢」

### —祈りの部・展示の部・パフォーマンスの部—

分かち合い  
プロジェクト報告



朗読劇  
「クリスマスキャロル」



作品展示  
7年生



作品展示  
5年生



8年生全員  
による合唱



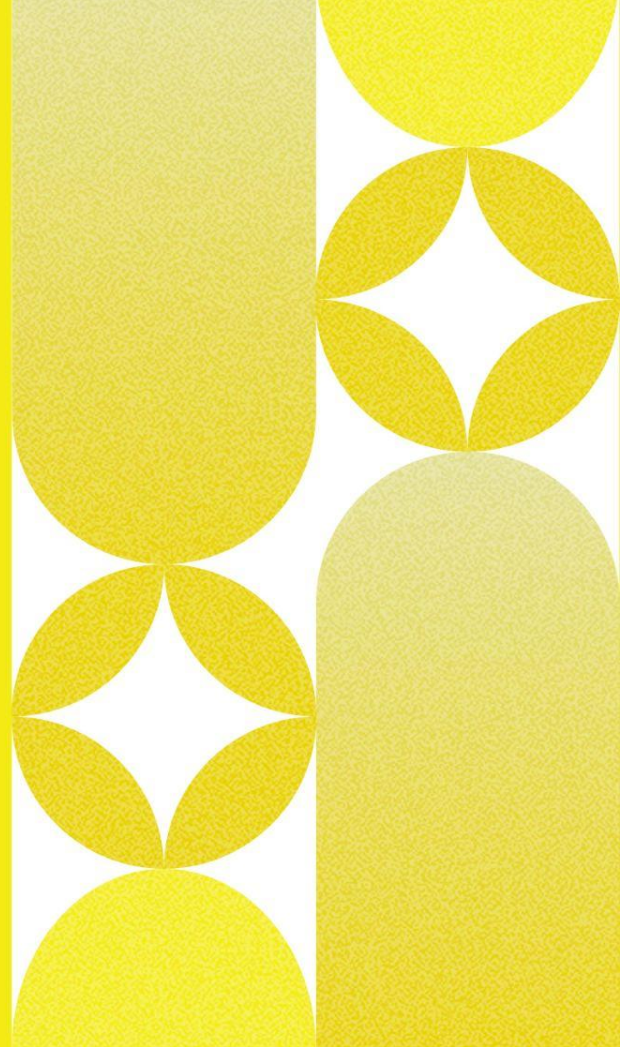
8年生パ  
フォーマンス

脚本、演出、演者、裏方のすべてを8年生が行っています。



# College Stage

カレッジステージ



# 球技大会 & 体育祭



球技祭は今年も草薙総合運動場「この花アリーナ」行われました。今回はクラスTシャツを着用して、クラスの団結もより強力になった感じ。サッカーも復活して、みんなの出演が増えたぶん、思い出もいっぱい増えました。あつという間の一日、曇り空を吹き飛ばすような明るい声援が響きました。



体育祭は今年2回目の「アオハレかよ全員集合！」が大好評！体育委員が考えた“みんなで楽しめる種目”は大当たり、サレジオ名物になりそうですね！そして部活対抗リレーも大盛り上がり。エスハリスオレンジのユニフォームのまぶしさに、科学部の物理問題、こんなにリレーはサレジオじゃなきゃ見られない？





今年のサレジオ祭も大盛況!  
特に12年生を中心とした展示は、非常にクオリティが高かったと好評でした。  
青い海や夜空を教室の中に再現したり、大がかりなオブジェを作ったり、準備の時から盛り上がっていましたね。  
ご来場の皆様にご心より御礼申し上げます。



# College クリスマス会



①25% ②38% ③62% ④90%  
各クラス、ホワイトボードに書いてください



毎年恒例のクリスマス会  
初めてクリスマスの本当の意味を  
知ったという人も多かったようです。  
今年は司会の活躍で、クイズコーナーでも  
盛り上がり、各部のパフォーマンスも  
ひととき華やかにみえました。  
最後はお約束のサンタさんのプレゼント。  
これをいただくとやっぱり  
クリスマスのごよびがあふれます。

